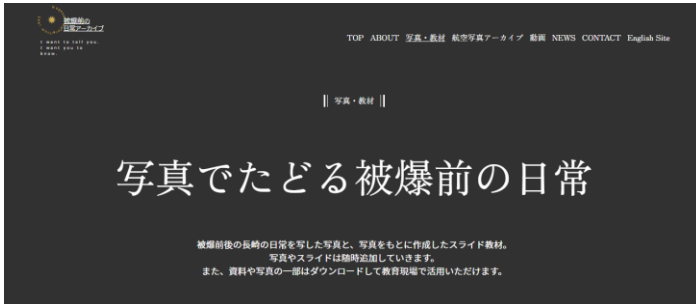


6年生 平和学習

5・6時間目、ゲストティチャーの長崎県在住の林田さんと一緒に（オンラインで）平和学習を行いました。林田さんは、「**被爆前の日常アーカイブ**」というHPで、長崎を中心に当時の日常を記録として残す活動をされています。

「**今の長崎の現状と当時の長崎の日常**の写真や映像を比べて考える」ことをテーマにしたの2時間でした。子どもたちは写真や映像を通して、社会の教科書には書かれていない戦争を知る機会となりました。



HPより



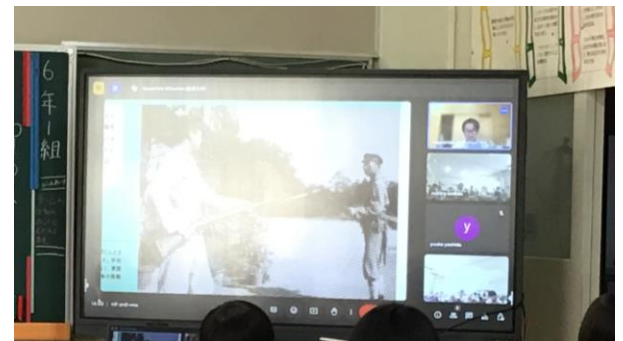
英語を勉強している

ようすの写真から

- ・キリスト教の学校
 - ・坊主頭で英語単語カードもあった
 - ・アメリカと戦争していたが英語を当時学んでいた
- 戦争中といえ今と同じ日常の姿があった。**



当時の体育倉庫には今と同じ体育の道具が入っている。
でも、武器も入っていた。学校という場所に人を傷つける
武器もあった。（写真右）



比べることで

今の自分たちの日常とかわらない生活の中に
入り込んできた戦争のこと
今の自分たちの日常のことを考えました。